

令和6年度公益社団法人鹿児島県観光連盟事業計画書

本県観光業を取り巻く環境は、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行された一方で、新型コロナウイルス対策の実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）返済の本格化や、原材料価格・人件費等各種経費の高騰が、企業経営に影響を及ぼしている。また、宿泊施設や運送事業などにおける人手不足をはじめ、コロナ禍を経て変化した観光を取り巻く課題にどう対応し、活気を取り戻していくか、コロナ禍からの回復局面において正念場を迎えている。

こうした中、本県の観光需要は、国内観光客の回復や海外クルーズ船の入港再開、国際定期便の運航再開等により、回復が更に進んでいくものと期待される。

このような状況を踏まえ、令和6年度は、県や市町村、観光関係団体、業界等と密接に連携を図りながら、以下の事業に取り組むこととする。

国内誘客対策については、①変化する旅のスタイルやニーズに対応して、県公式サイト等を活用した効果的な観光情報発信や、より詳細なアクセス解析、②鹿児島県のPRキャッチコピーである「南の宝箱 鹿児島」をコンセプトにした本県の多様な観光資源やコンテンツの情報発信、③旅行エージェントやキャリア等と連携した効果的なプロモーション活動の展開、④鹿児島の世界自然遺産（奄美、屋久島）をフックとした離島観光の発信、⑤修学旅行を取り巻く様々な課題を抽出し、効果的な誘客対策を講じていくための分析調査の実施、⑥本県観光を担う人材の資質向上を図るための研修会の開催などに取り組む。

インバウンド（訪日客）誘客対策については、⑦運航再開となったソウル、香港、台北線の便数回復と上海線の早期再開、更に東南アジアなど戦略市場の開拓に向けて、SNSなど様々なメディアを活用した情報発信や、現地旅行会社等と連携したプロモーション活動の強化、⑧ベトナムとの定期便就航に向けて、プログラムチャーター実績の積み上げ、⑨鹿児島ならではの地域観光資源や体験コンテンツの発掘と、上質な宿泊施設等の発信等によるインバウンド高付加価値旅行者の誘致、⑩国内外クルーズ船の誘致と上質な寄港地ツアーの造成、⑪大阪・関西万博特設ページを活用した観光情報の発信、⑫本県を訪れる観光客の利便性向上を図るため受入環境の整備などに取り組む。

また、観光を取り巻く環境が大きな転換期にある中、「鹿児島県観光連盟あり方検討委員会」（令和5年10月設置）において、これからの観光連盟に求められている機能について、会員アンケート調査結果も踏まえて検討が重ねられた結果、「政策立案機能」を備えること、「地域観光の牽引機能」を充実・強化することが必要であるという提言がなされ、その具体的な実現に向けて県と十分な連携を図りながら協議、調整を進める。

I 公益目的事業

1 観光客の誘致促進に関する事業

(1) 観光情報誌・パンフレット等の作成事業

ア. 総合観光ガイドブック作成事業

鹿児島県総合観光ガイドブックを作成し、全国の旅行会社・マスコミ等に本県への旅行企画や観光紹介資料等として無償提供するとともに、九州管内の主要書店やコンビニ、通販サイト等で有償頒布する。

〔作成期日〕 年1回発行（令和7年1月発行予定）

〔作成部数〕 約10,000部

〔作成内容〕 本県観光の最新情報や県内全市町村の観光スポット、観光情報、アクセスナビ、会員観光施設等を網羅した総合観光ガイドブックの作成

イ. 観光カレンダー作成事業

本県の代表的な観光地を紹介した観光カレンダーを作成し、本県観光宣伝ツールとして国内外で活用する他、ホームページ等で告知して一般に有償で頒布する。

〔作成期日〕 年1回発行（令和6年11月予定）

〔作成部数〕 約1,200部

〔作成内容〕 本県の自然や景勝地などを紹介した観光カレンダーの作成

ウ. 海外誘客宣伝用観光パンフレット作成事業

海外からの観光客の誘致促進を図るため、本県の観光資源、交通アクセス等を紹介するリーフレットを作成し、海外の旅行社やマスコミ及び海外の旅行博等で無償提供する。

〔作成期日〕 令和6年度

〔作成内容〕 海外誘客リーフレット

- ・英語版（約10,000部）
- ・韓国版（約10,000部）
- ・簡体字中国語版（約10,000部）
- ・繁体字中国語版（約10,000部）
- ・タイ語（約6,000部）

（2）観光ホームページ等による観光情報の発信事業

ア. 観光ホームページによる情報発信事業

ホームページを専門に運営、管理する観光情報発信推進員を県観光連盟に置き、インターネット等を活用して最新の県観光情報をリアルタイムに発信、提供する。

〔サイト名〕 鹿児島県観光サイト

〔URL〕 <https://www.kagoshima-kankou.com/>

〔セッション数〕 1日あたり約12,800件（令和5年度実績）

〔ページビュー数〕 1日あたり約33,300件（令和5年度実績）

〔情報更新〕 随時更新・常時提供

（3）国内からの観光客誘致促進事業

ア. 観光かごしま大キャンペーンの実施（観光かごしま大キャンペーン推進協議会）

国内観光客の一層の誘致促進を図るため、県をはじめ、当連盟、全市町村、観光協会、宿泊施設、交通・旅行業者等で構成する「観光かごしま大キャンペーン推進協議会」（事務局：当連盟）において、構成団体からの負担金等を財源に各種の誘客・受入体制整備事業を実施する。

〔一般事業〕

（ア） 「南の宝箱鹿児島」の効果的な情報発信の展開

① 鹿児島の「宝」プロモーション事業【旅マエの取組】

- ・メディア等広告媒体を活用した効果的な情報発信
- ・観光展出版

- ・体験商品予約販売サイト「V I S I T鹿児島県」の運用及び利用促進
- ② ニーズに対応した観光情報発信事業【旅ナの取組】
 - ・県公式観光サイトを活用した情報発信
 - ・観光D Xの推進
 - ・観光パンフレットを活用した情報発信
- ③ 地域の特性と魅力を活かした連携事業【素材の磨き上げ】
 - ・広域観光促進のための連携
 - ・持続可能な観光への取組支援

(イ) 効果的な誘客促進への取組み

- ① 旅行エージェント・キャリア等と連携した誘客促進
 - ・旅行商品造成支援事業の実施
 - 「離島募集型企画旅行商品造成支援」
 - 「受注型企画旅行等団体型旅行誘致支援（貸切バス）」
 - ・旅行会社等現地視察・研修等への支援
 - ・旅行エージェント・キャリアと連携したキャンペーンの実施
- ② 観光関係団体等と連携した誘客促進
 - ・教育旅行受入対策協議会事業との連携
 - ・九州観光機構と連携した誘客促進
 - ・県観光連絡協議会、県観光誘致促進協議会等観光関係団体と連携した誘客促進
- ③ 風評被害等緊急対策

〔奄美群島の世界自然遺産を生かした観光キャンペーン

（奄美・沖縄世界自然遺産登録観光連携事業）

- ・共同プロモーション（魅力発信）
- ・両地域周遊促進

〔重点戦略事業〕

（ア）交通キャリアと連携した誘客キャンペーン

- ・J R九州、JR 西日本と連携したキャンペーン
- ・JAL、ANA と連携したキャンペーン等
（素材例）
 - ・世界自然遺産（奄美・屋久島）
 - ・グルメ（牛、豚、鶏）等

(イ) 誘客促進活動

- ・九州観光機構と連携した誘客促進活動
- ・国内外イベントにおける PR 活動
- ・県外事務所を活用した誘客促進活動 等

イ. 教育旅行の誘致・受入対策の実施 (鹿児島県教育旅行受入対策協議会)

県をはじめ、当連盟、市町村、観光関係団体、業界等で構成する「鹿児島県教育旅行受入対策協議会」(事務局：当連盟)において、構成団体からの負担金を財源に本県への教育旅行の誘致に向けた旅行エージェントや学校へのセールス等を実施する。

〔主な事業〕

(ア) 誘致セールス事業

- ①九州観光機構連携誘致事業
 - ・素材説明会、相談会(東京、名古屋、大阪)
 - ・教育旅行担当者会議
- ②南九州三県共同事業
 - ・南九州修学旅行誘致受入対策会議
 - ・南九州三県教育旅行招請
 - ・熊本県球磨地域の小学校を対象としたセールス
- ③本県単独事業
 - ・誘致セールス(姫路、神戸地区等)
 - ・協議会会員との連携事業
 - ・風評被害等対策

(イ) 広報宣伝事業

- ①教育旅行ガイドブック更新(WEB用)

(ウ) 受入対策事業

- ①受入体制整備推進事業
- ②メッセージ事業
- ③その他受入事業(修学旅行歓迎事業等)

(エ) 調査事業

- ①鹿児島県修学旅行等入込状況調査
- ②鹿児島県修学旅行分析調査(新規事業)

(4) 海外誘客ステップアップ事業

ア. インバウンド誘客回復強化事業 <県委託事業>

(ア) 直行便市場からの誘客強化事業

① メディア等プロモーション

本県の認知度向上を図るため、直行便市場の韓国、中国、台湾及び香港に対し、本県の認知度向上を図るため、SNSや雑誌など様々なメディアを活用した情報発信や旅行博覧会への出展など、B to Cをメインとした各種プロモーションを実施する。

② 旅行会社等プロモーション

直行便市場の韓国、中国、台湾及び香港に対し、現地セールスを実施し観光PRや各市場の情報収集を行うとともに、当該市場の在日を含む現地旅行会社等を本県に招請し、観光地の視察や観光関係者との意見交換等を通じて旅行商品化の促進を図る。

また、鹿児島空港発着の直行便（ソウル線・上海線・台北線・香港線）など各路線の状況に応じた、航空会社とのタイアップ広告等の取組みを行うことにより、外国人観光客の本県への誘客促進を図る。

(イ) 戦略的市場からの誘客強化事業

① メディア等プロモーション

海外における本県の認知度向上を図るため、直行便4路線に続く有望な市場として取組みを続けているシンガポール、タイ、ベトナム、欧米豪の市場に対し、SNS、雑誌など様々なメディアを活用した情報発信や旅行博覧会への出展など、B to Cをメインとした各種プロモーションを行う。

② 旅行会社等プロモーション

戦略的市場に対し現地セールスを実施し、観光PRや各市場の情報収集を行うとともに、当該市場の現地旅行社等を本県に招請し、観光地の視察や観光関係者との意見交換を通じて旅行商品化の促進を図る。

(ウ) インバウンド需要回復に向けた情報発信

外国人観光客の多くがインターネットで観光情報を得ていることから、誘客力のあ
る海外ウェブサイトとの連携やコンテンツの充実など、多言語観光ウェブサイトをよ
り充実させることにより情報発信力を強化する。

- ① 情報発信の強化
- ② 新規観光素材の取材、記事作成等
- ③ コンテンツ充実のための翻訳
- ④ 保守サポート管理、システム改修等

【海外市場における REP(観光ビジネスパートナー) 及び SNS 情報発信業務契約内容】

市場	委託先	契約区分	主な業務内容
韓国	A T O M. Pro	R E P	メディア担当 (専属契約ブロガー)
	㈱エイブコム	R E P	航空会社・旅行会社担当
		SNS 情報発信	韓国市場オフィシャルブログ運営
中国	行楽ジャパン (上海征西広告有限公司)	SNS 情報発信	中国市場オフィシャル微博 Weibo 運営 中国市場オフィシャル微信 WeChat 運営
台湾	雲彩之虹有限公司	R E P	航空会社・メディア担当
		SNS 情報発信	台湾市場オフィシャル Facebook 運営 同オフィシャルインスタグラム運営
	澤海國際有限公司	R E P	旅行会社・セールスサポート担当
香港	Compass Communications	SNS 情報発信	香港市場オフィシャル Facebook 運営 同オフィシャルインスタグラム運営
タイ	㈱S P コンシェルジュ	SNS 情報発信	タイ市場オフィシャル Facebook 運営
ベトナム	㈱エイチ・アイ・エス	R E P	航空会社、メディア、旅行会社担当
		SNS 情報発信	ベトナム市場オフィシャル Facebook 運営

欧米豪	ソリッドインテリジェンス(株)	SNS 情報発信	欧米市場オフィシャル Facebook 運営
※ R E P（観光ビジネスパートナー）契約 < 3 市場 5 社 > ※ S N S 情報発信運営・管理契約 < 7 市場・7 社 >			

（５）海外観光推進員設置事業 < 県委託事業 >

本県のインバウンド対策の各種施策を総合的にコーディネートするため、民間経験者でインバウンド全般に係る専門的知見と海外観光関係者との強力な人間関係を兼ね備えた海外観光推進員を設置し、誘客促進を図る。

（６）海外交流会議観光関連事業（香港、台湾） < 県委託事業 >

第 2 2 回鹿児島・香港交流会議の開催に合わせ、現地での観光 P R や商談会を実施することにより、本県への誘客促進を図る。

また、台湾屏東県との交流促進事業（県国際交流課所管）の開催に合わせ、現地での観光 P R や商談会を実施することにより、本県への誘客促進を図る。

（７）ベトナム誘客プロモーション事業 < 県委託事業 >

ベトナムとの定期便就航に向け、ベトナム現地航空会社等が実施するプログラムチャーターへの送客支援や現地旅行会社等向けの商談会などを行い、旅行商品造成・販売を促進する。

（ア）チャーター送客支援

現地航空会社又は現地旅行会社に対して、プログラムチャーターの支援を行う。

（イ）BtoB向け商談会及びBtoC向けプロモーションの実施

チャーター便の運行状況に合わせて、本県への旅行商品造成のための商談会や旅行商品の販売を促進するためのプロモーション等を実施する。

(8) インバウンド誘客早期回復事業 <県委託事業>

(ア) 直行3路線チャーター及び復便時における支援

香港（香港航空）、台湾（チャイナエアライン）、中国（中国東方航空）の直行3路線の定期便運航再開時（チャーター便からの運航再開も含む）に、現地旅行会社や航空会社が現地で行う広告宣伝費等プロモーション費や送客へ助成を行う。

(9) 国際クルーズ船誘致促進事業 <県委託事業>

国内外のクルーズ船社等に対し、上質な寄港地観光ツアーの造成・提案や、セールス・招請等を実施することにより、寄港地鹿児島としての魅力向上を図る。

(ア) 上質な寄港地観光ツアーの造成・提案等

県内関係市町村、観光施設、地元旅行会社等と連携して観光素材の掘り起こしを行うとともに、国内外のクルーズ船社、クルーズ船社代理店、旅行会社等に対して上質で多様な寄港地観光ツアーの企画を提案する。

(イ) クルーズ船社等へのセールス・招請等

国内外のクルーズ船社、クルーズ船社代理店、旅行会社等とのタイアップにより本県観光及びクルーズ商品の広報宣伝を行う。

また、同社等への現地セールスの実施、クルーズコンベンションへの参加、招請・視察への対応及び、旅行会社等と地元観光施設との商談会を開催する。

(ウ) 情報発信等

本県へのクルーズ船寄港時における観光案内等に必要なガイド研修を行うとともに、本県観光の宣伝や紹介等を行うための広報ツールの作成や、本県観光サイト内にある多言語クルーズ専用の情報を更新し、乗船客等に向けた情報発信を行う。

(10) 大阪・関西万博に向けたインバウンド対策事業 <県委託事業>

万博の準備及び開催運営を行う日本国際博覧会協会が令和6年度に開設を予定している万博特設ページと本県の観光ウェブサイトを連携させることで、本県への誘客を図る。

(ア) 万博特設ページと連携したウェブサイトの充実

本県のウェブサイト及び万博特設ページを連携させ、両ページから情報発信するとともに、本県のインバウンド向け着地型コンテンツを整理し、英語化や磨き上げを行うことで、更なる誘客を図る。

(1 1) 観光関係団体等との共同観光宣伝の推進事業

日本観光振興協会、九州観光機構、九州・沖縄観光連盟等連絡協議会、鹿児島県観光誘致促進協議会、鹿児島県四地区観光連絡協議会、公益社団法人鹿児島県特産品協会、鹿児島商工会議所、鹿児島海外観光客受入協議会など県内外の観光関連団体等と連携した広報宣伝や誘客促進活動を実施する。

また、日本観光振興協会が、国際観光及び地域観光の振興や活性化等に関し実施する事業に対し、同協会に対して負担金を拠出する。

(1 2) 姉妹盟約団体との観光交流促進事業

当連盟との間で、1989年10月に香港政府観光局と、2000年6月に釜山廣域市観光協会と、2009年10月に(社)山口県観光連盟とそれぞれ姉妹盟約を締結し、以来、観光展の開催など相互の誘客活動や友好親善・交流促進を図るための取組を実施していることから香港、釜山、山口県等との観光交流を推進する。

(1 3) 国内誘客対策補助・受託事業

ア. 鹿児島・佐賀相互誘客事業 <県補助事業> <県委託事業>

「鹿児島・佐賀エールプロジェクト」の一環として、相互に旅行商品の造成支援を行うことで、佐賀県民の鹿児島旅行及び鹿児島県民の佐賀旅行の機会を創出し、両県の誘客及び交流促進を図る。

イ. 鹿児島・佐賀交流（修学旅行）事業 <県委託事業>

「鹿児島・佐賀エールプロジェクト」の一環として、佐賀県内の中学校に対して本

県の修学旅行メニュー（学習素材）のセールス等を実施し、佐賀県から本県への修学旅行の誘致を行うことで県民間の交流を図る。

ウ. 観光サイトを活用した情報発信事業 <県委託事業>

「稼ぐ力」向上のための誘客施策の一環として、県観光サイトでの情報発信のための保守管理と、より詳細なアクセス解析に取り組む。

2 観光客の受入体制の整備に関する事業

(1) かごしま観光アカデミー開催事業

本県観光を担う観光関係者の資質向上を図るため、最近の観光情報・観光動向等に関する研修会「かごしま観光アカデミー」の開催や、観光関係従事者等の受入体制の充実や資質向上を図るための講演会、研修会等を開催する。

ア. かごしま観光アカデミーの開催

観光業界等の第一線で活躍する国内外の専門家を講師に招き、本県観光を担う観光関係者の資質向上を図るため「かごしま観光アカデミー」を開催する。

イ. おもてなしセミナー等の開催

「南の宝箱鹿児島」の多彩な魅力を、本県にお越しいただいたお客さまに情報発信するなど、本県のイメージアップと受入体制の充実に資するため、観光関係従事者を対象とした研修会などを実施する。

(ア) 観光PRスタッフ研修会等の開催

(イ) タクシー乗務員接遇研修会等の開催

(ウ) 鹿児島県観光ボランティアガイド連絡協議会の運営協力、情報発信

(2) 観光ボランティアガイド育成支援事業 <県委託事業>

本県を訪れる観光客に地域の魅力を伝え、観光案内を行う県内各地の観光ボランティアガイド団体を対象に、おもてなしの心と質の高いガイド活動を実施するため研修会を開催し、観光ボランティアガイドの育成、資質向上を図る。

(3) 観光推進業務事業 <県委託事業>

本県観光に対して、マスコミや旅行会社、一般からの問い合わせ・要請等に対応するとともに、国内外から本県への誘客を促進するための事業を推進する。

(4) 外国人観光客受入体制整備事業 <県委託事業>

ア. 受入体制の整備

鹿児島県を訪れる外国人観光客に対する利便性の向上を図るため、外国人観光客受入体制整備事業を実施する。

(ア) 日本政府観光局（JNTO）と連携し、外国人に対する観光案内及び情報提供等を行う。

(イ) 通訳ガイドの育成

(ウ) 受入体制推進講習会の開催

イ. 県観光ホームページ外国語情報発信事業

海外からの個人旅行者等を中心とした新規訪問客やリピーターを獲得するため、県観光連盟に外国語情報発信推進員を設置し、県観光ホームページにおける外国語情報を充実させ、タイムリーで信用性の高い情報発信を行う。

- ・ 既存掲載情報の整理
- ・ 新規掲載情報の収集（取材）及び記事の作成
- ・ 掲載記事の翻訳依頼及びホームページへの登録等

ウ. 海外等観光客誘致強化事業

海外旅行エージェント・マスコミ等の招請や、クルーズ船の受入及び海外教育旅行の受入業務については、観光客受入アシスタントを設置し、受入体制の充実を図るとともに国内外から更なる観光客誘致の促進に資する。

エ. フードダイバーシティ推進事業

ハラルやベジタリアン、ヴィーガン等の多様な食文化を有する外国人観光客の受入環境を整え、旅行者の満足度向上によるリピーター化など更なる誘客に繋げるため、観光関係事業者を対象とした食の多様性に関する講習会の開催やヴィーガンインフルエンサー等の招請を行う。

(5) 観光事業功労者等表彰

本県観光振興に功績のあった観光事業功労者、優良観光団体、優良従業員等の表彰や、日本観光振興協会等への九州、全国表彰候補の推薦を行う。

(6) 地域における行催事等の後援・協賛

県内各地における関係機関・団体、NPO法人等が実施する各種催事等のうち、観光客の誘致が期待されるなど、本県観光の振興をはじめ、地域の活性化等に資することが見込まれる行催事等につて後援、協賛を行う。

(7) 陳情・要請活動

観光を取り巻く諸問題や課題等に対し、関係団体とも連携しながら関係機関等への陳情・要請活動を行う。

Ⅱ その他の事業（相互扶助等事業）

1 当連盟の組織の充実及び連携強化等に資する事業

（１）観光関係者新年互礼会の開催

当連盟会員を中心とした新年互礼会を開催し、相互の連携強化、情報交換を図る。

〔期日〕令和7年1月7日（火）

〔場所〕城山ホテル鹿児島

（２）会員ガイドブックの作成

当連盟会員を紹介する会員ガイドブックを作成する。

〔作成部数〕約900部

Ⅲ 法人会計

1 管理業務・法人全般に係わる事項

（１）総会、理事会等の開催

ア. 定時総会の開催

- ・ 6月開催

イ. 理事会の開催（定例、臨時）

- ・ 年3～4回程度の開催（5月、6月、11月、3月）

ウ. 市町村観光協会等会長会議の開催

- ・年1回程度の開催

エ. 鹿児島県観光連盟あり方検討委員会の開催

- ・4月開催

(2) その他管理業務、法人全般に係わる業務